



# 12V または 48V 電動荷台昇降キット

Workman® GTX 汎用作業車用

モデル番号 07143—シリアル番号 404500001 以上

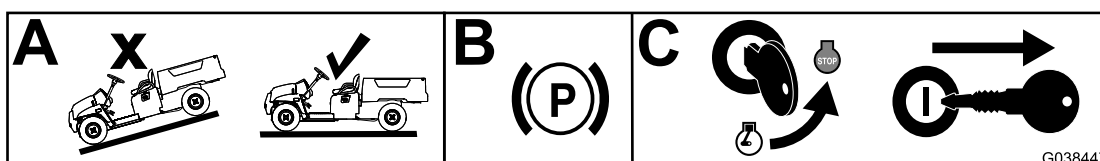
モデル番号 07144—シリアル番号 404500000 以上

## 取り付け要領

注 このキットに交換用の新品が入っていない金具類はすべて再利用してください。

## マシンの準備を行う

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。



G038447


図 1

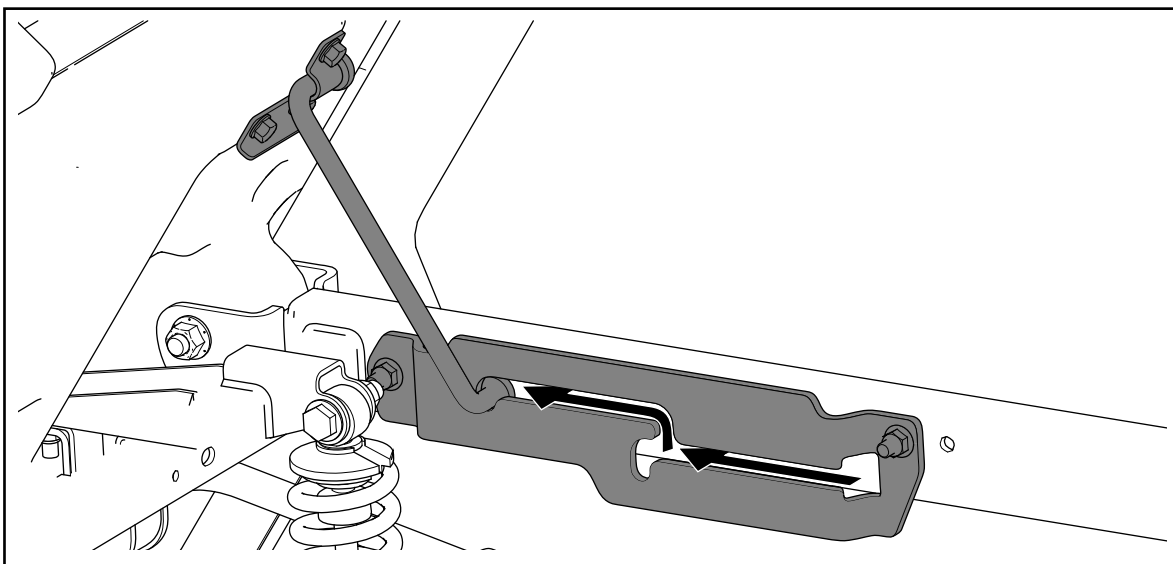
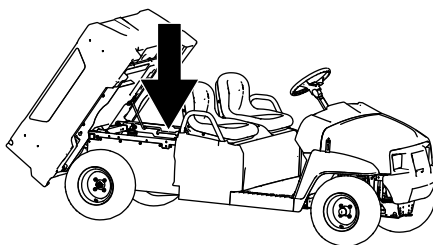
g038447



# 荷台を整備位置にする

注 牽引バーが取り付けられている車両では、バーを取り外し、その後に荷台を上げてください。

支持棒を整備位置にセットする  2。

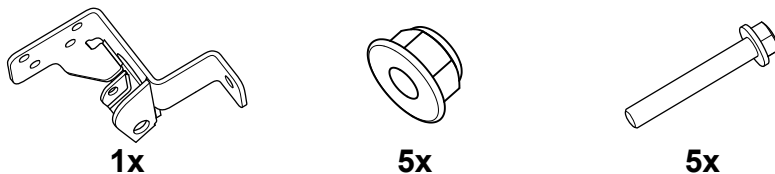


g036022

g036022

図 2

# 昇降ブラケットを取り付ける



1. 後フレームチューブから既存のボルトとナットを外す 図 3A。  
注 このボルトとナットは廃棄する。
2. 後フレームチューブから既存のプラスチック製リベット2本を外す 図 3B。  
注 プラスチック製リベットは再利用する。
3. 後フレームチューブに昇降ブラケットを取り付けるフランジヘッドボルト $\frac{3}{8}$  x  $2\frac{1}{2}$ "5本とフランジナット $\frac{3}{8}$ "5個を使用して 図 3の C のように取り付ける。  
フランジヘッドボルト $\frac{3}{8}$  x  $2\frac{1}{2}$ "を37-45 N·m 3.7-4.6 kg·m = 27-33 ft·lbにトルク締めする。
4. 後フレームチューブに、先ほど外したプラスチック製リベット2本を取り付ける 図 3D。

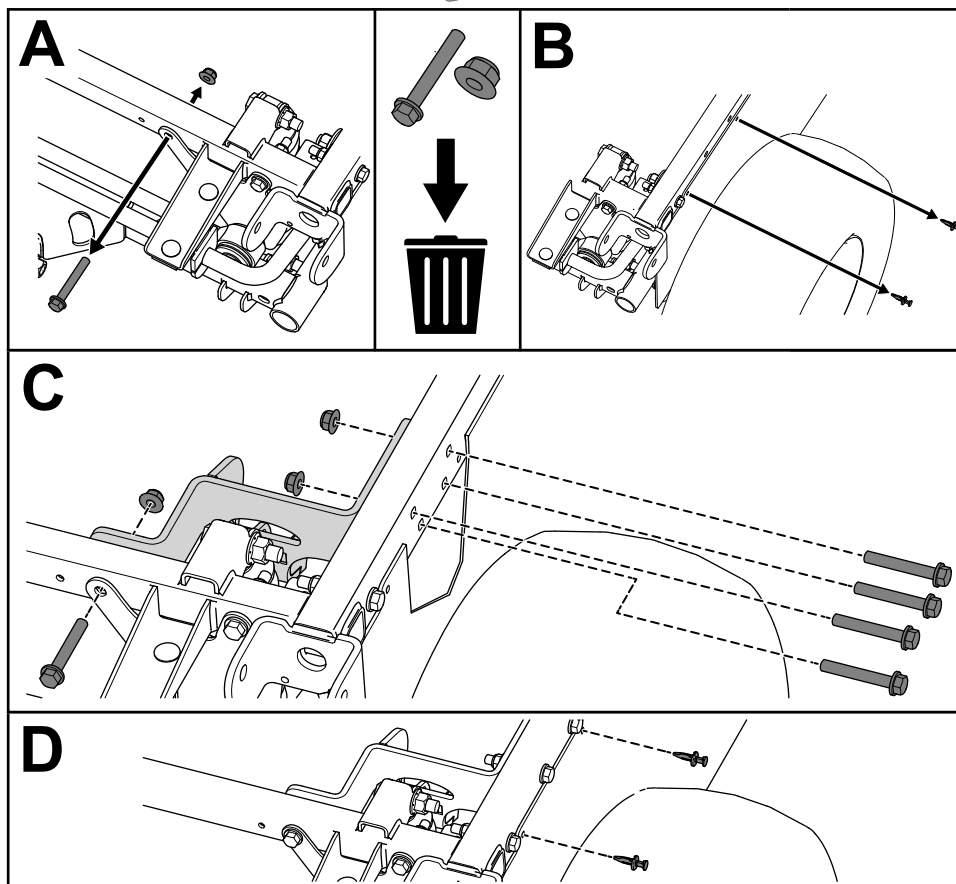
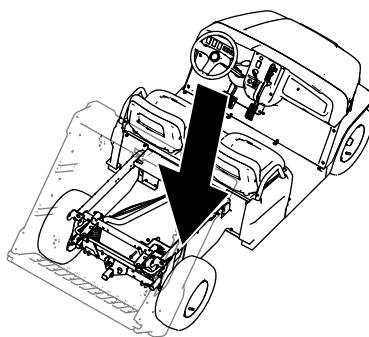
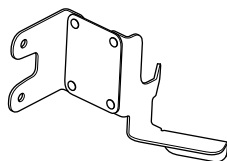


図 3

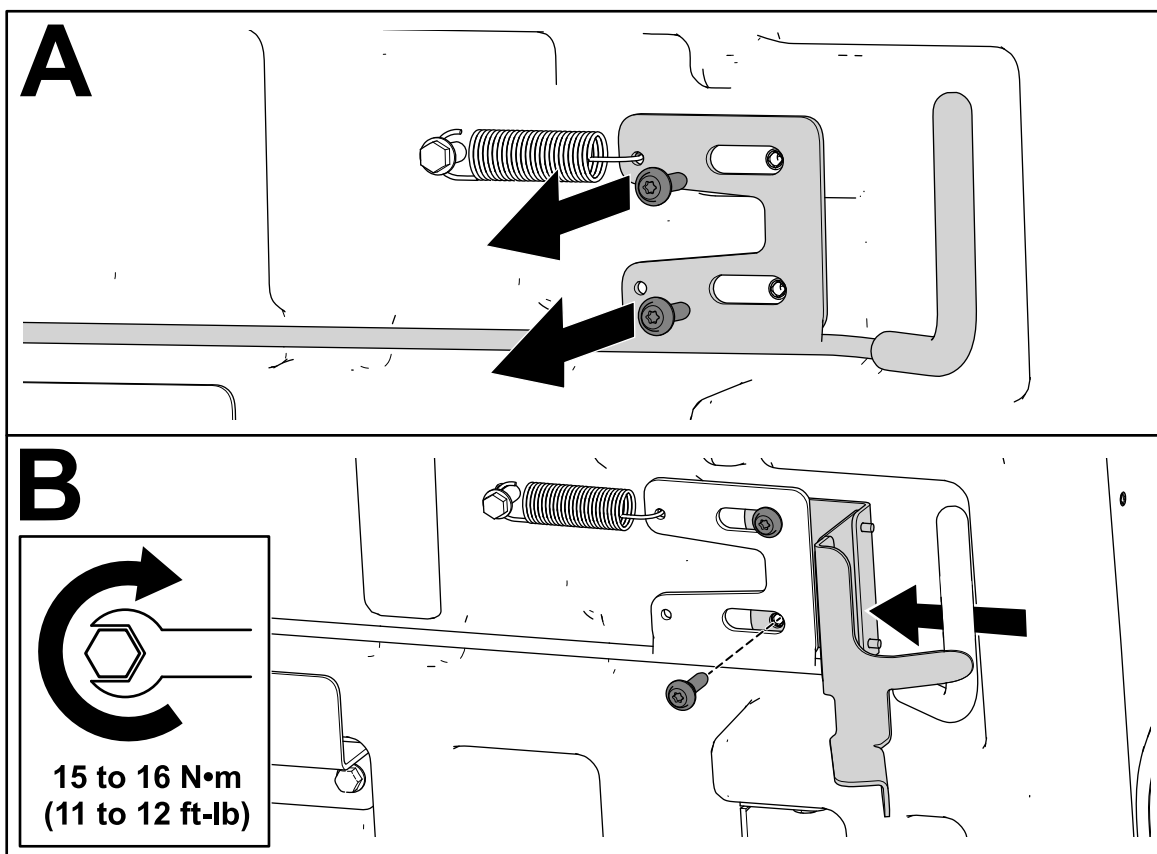
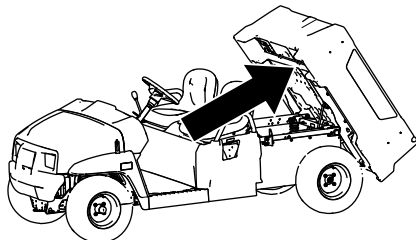
g381446

# 昇降ラッチを取り付ける



1x

1. 荷台のレバーについているボルト2本を取り外す 図 4;A。
2. 荷台のレバーに昇降ラッチを取り付ける先ほど外したボルト2本を使い、 図 4のB に示すようにこれらのボルトを 15-16 N·m 1.5-1.6 kg·m = 11-12 ft-lb にトルク締めする。

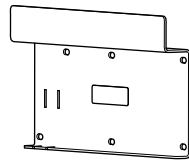


g035996

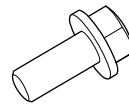
g035996

図 4

# 昇降プレートを取り付ける



1x

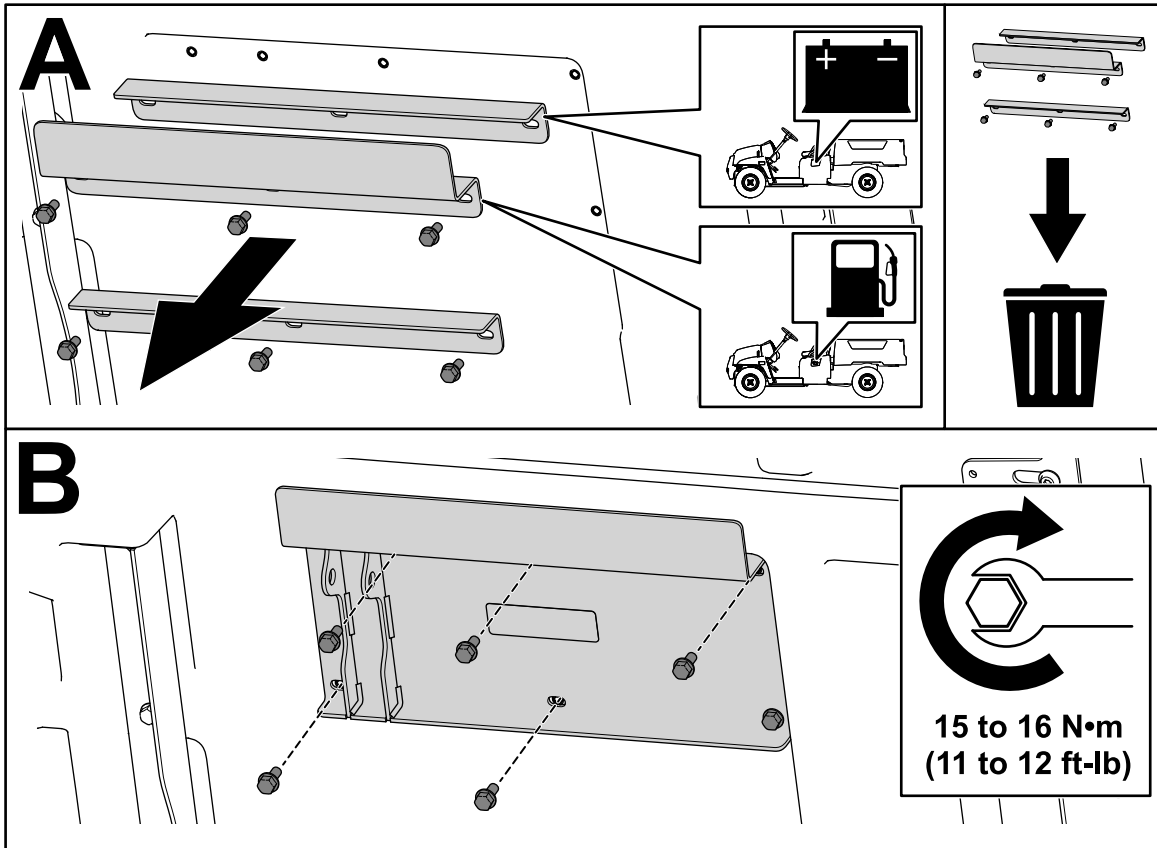
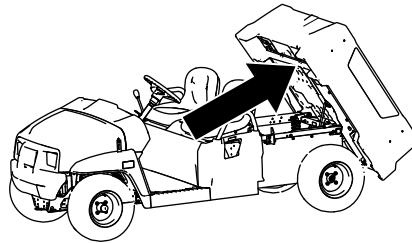


6x

1. 荷台から既存のボルト6本とブレースを取り外す 図 5;A。

**注** ボルトとブレースは廃棄する。

2. 荷台のレバーに昇降ラッチを取り付ける先ほど外したボルト6本を使い、 図 5のB に示すようにこれらのボルトを 15-16 N·m 1.5-1.6 kg·m = 11-12 ft·lb にトルク締めする。

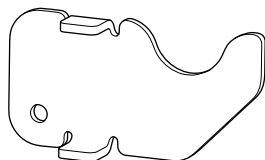


g035960

g035960

図 5

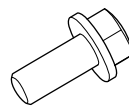
# アクチュエータストップを取り付ける 鉛硫酸バッテリー搭載マシンのみ



1x



1x



1x

**重要** 鉛硫酸バッテリー搭載マシンの場合のみ、アクチュエータストップを取り付けてくださいリチウムイオンバッテリー搭載マシンには取り付けないでください。

バッテリートレイ取り付けブラケットにアクチュエータストップをボルトとナットで取り付ける [図 6](#)。

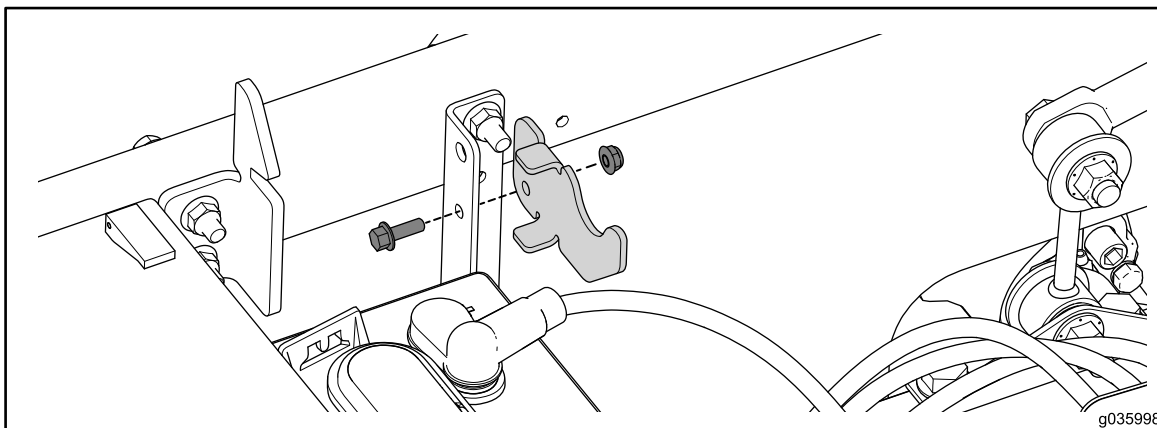
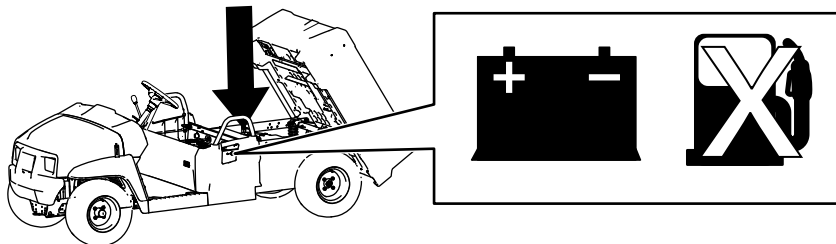
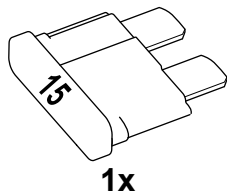


図 6

図は鉛硫酸バッテリー搭載マシン

g035998

# ヒューズを取り付ける



ヒューズブロックにヒューズ15 Aを取り付ける [図 7](#)、[図 8](#)、[図 9](#)、[図 10](#)。

## キットモデル 07143 シリアル番号 403448000 以前の車両用

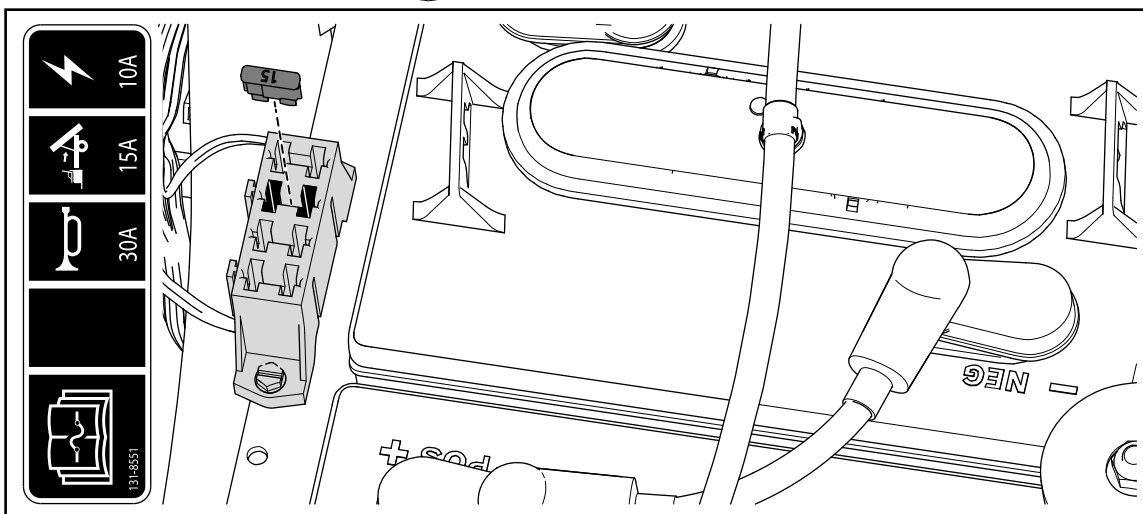
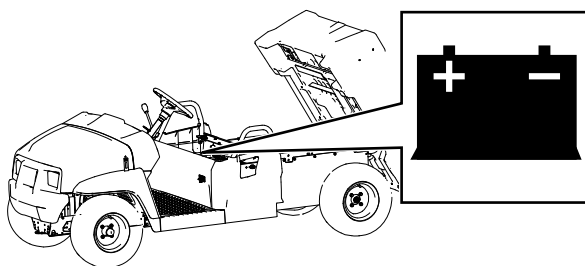


図 7

g379041

# キットモデル 07144 シリアル番号 403446000 以前の車両用

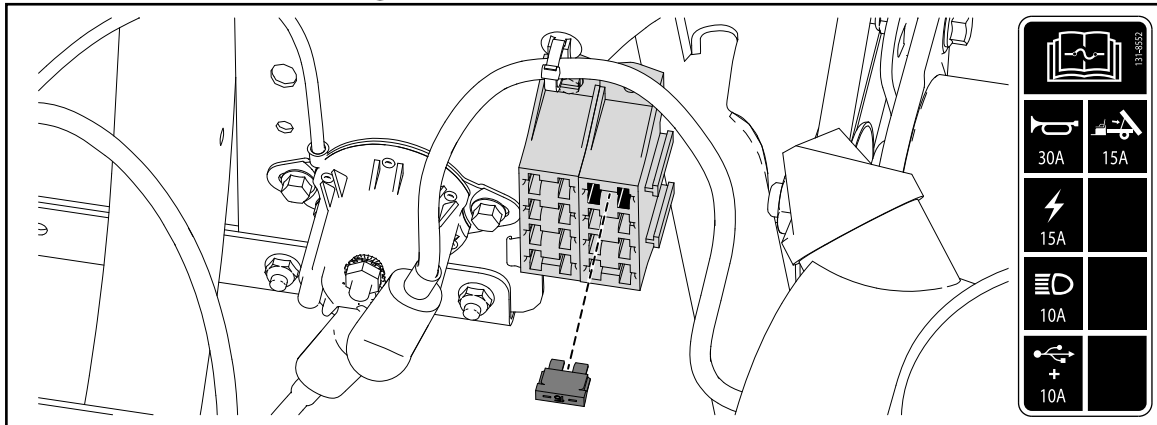
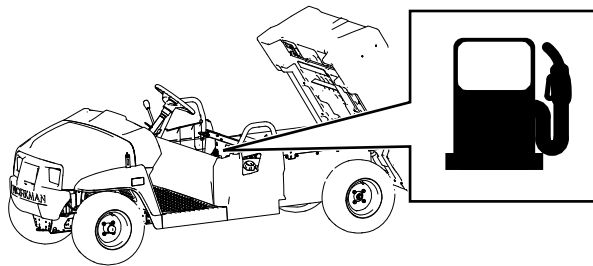


図 8

g282496

# キットモデル 07143 シリアル番号 403448001 以降の車両用

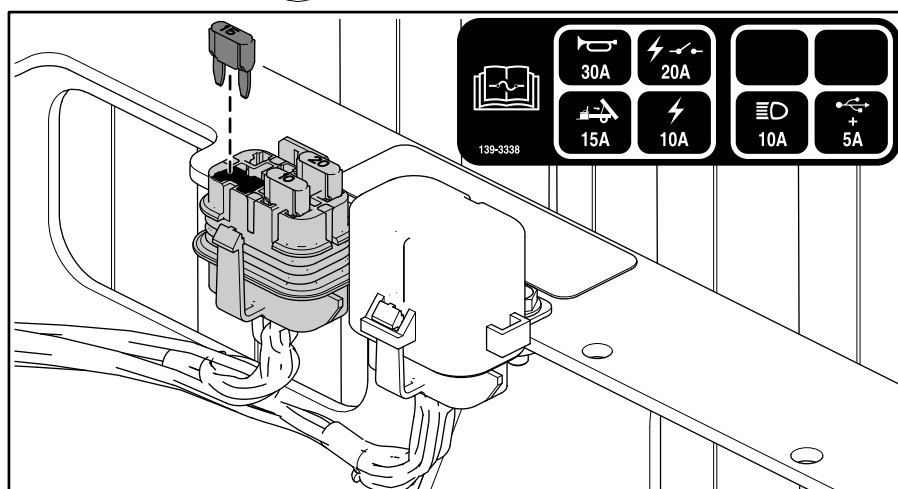
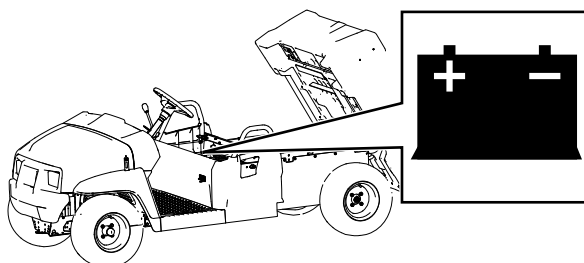


図 9

g282493



# キットモデル 07144 シリアル番号 403446001 以降の車両用

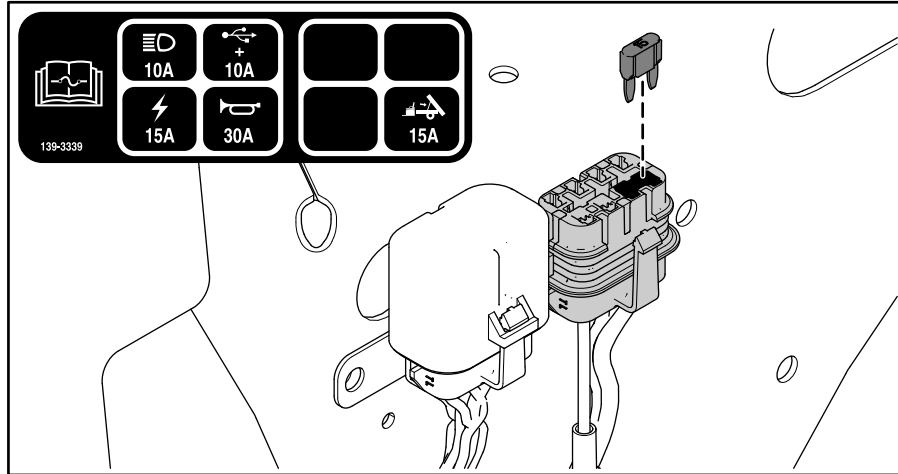
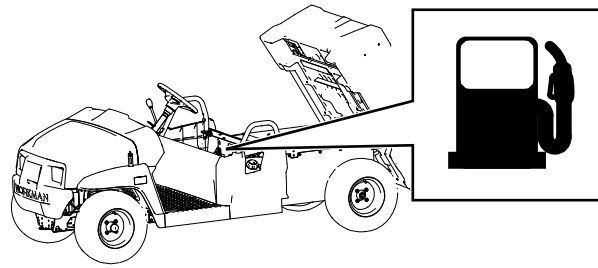
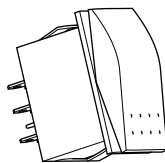


図 10

g282495

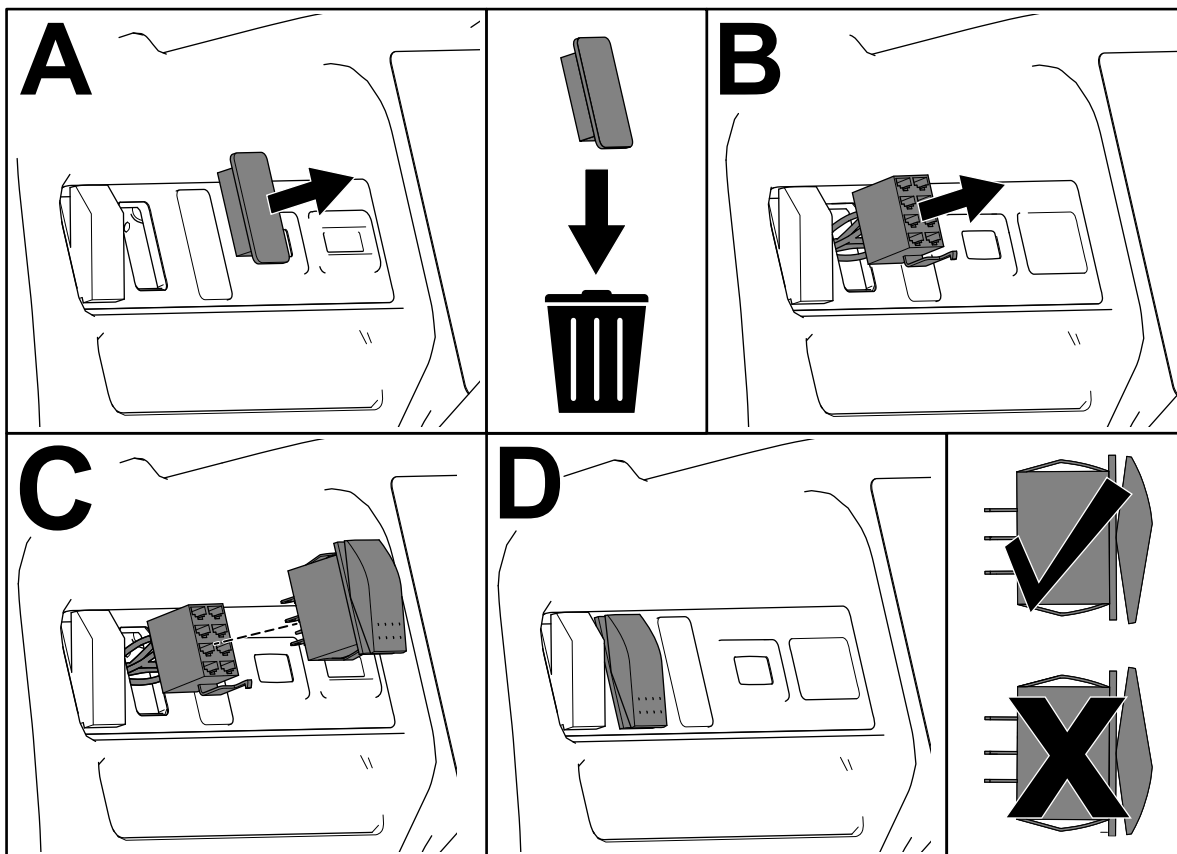
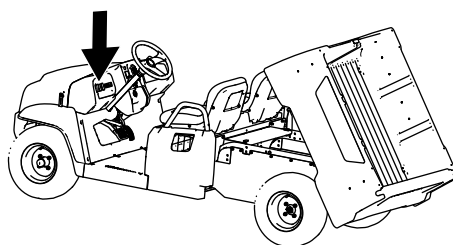
# スイッチを取り付ける

シリアル番号が 41159999 以前のマシン



1x

1. ダッシュボードのプラスチック製カバーを外す 図 11A。  
注 プラスチックカバーは廃棄する。
2. ダッシュボードの穴を通してスイッチコネクタを取り付ける 図 11B。
3. スwitchコネクタにスイッチを接続する 図 11C。
4. スwitchの向きが正しいことを確認する 図 11D。

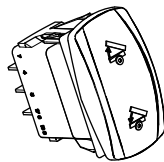


g036019

図 11

g036019

## シリアル番号が 411600000 以降のマシン



1x

1. ダッシュボードのデカルの上からスイッチの穴を開ける 図 12A。
2. ダッシュボードの穴を通してスイッチコネクタを取り付ける 図 12B。
3. スイッチコネクタにスイッチを接続する 図 12C。
4. スイッチの向きが正しいことを確認する 図 12D。

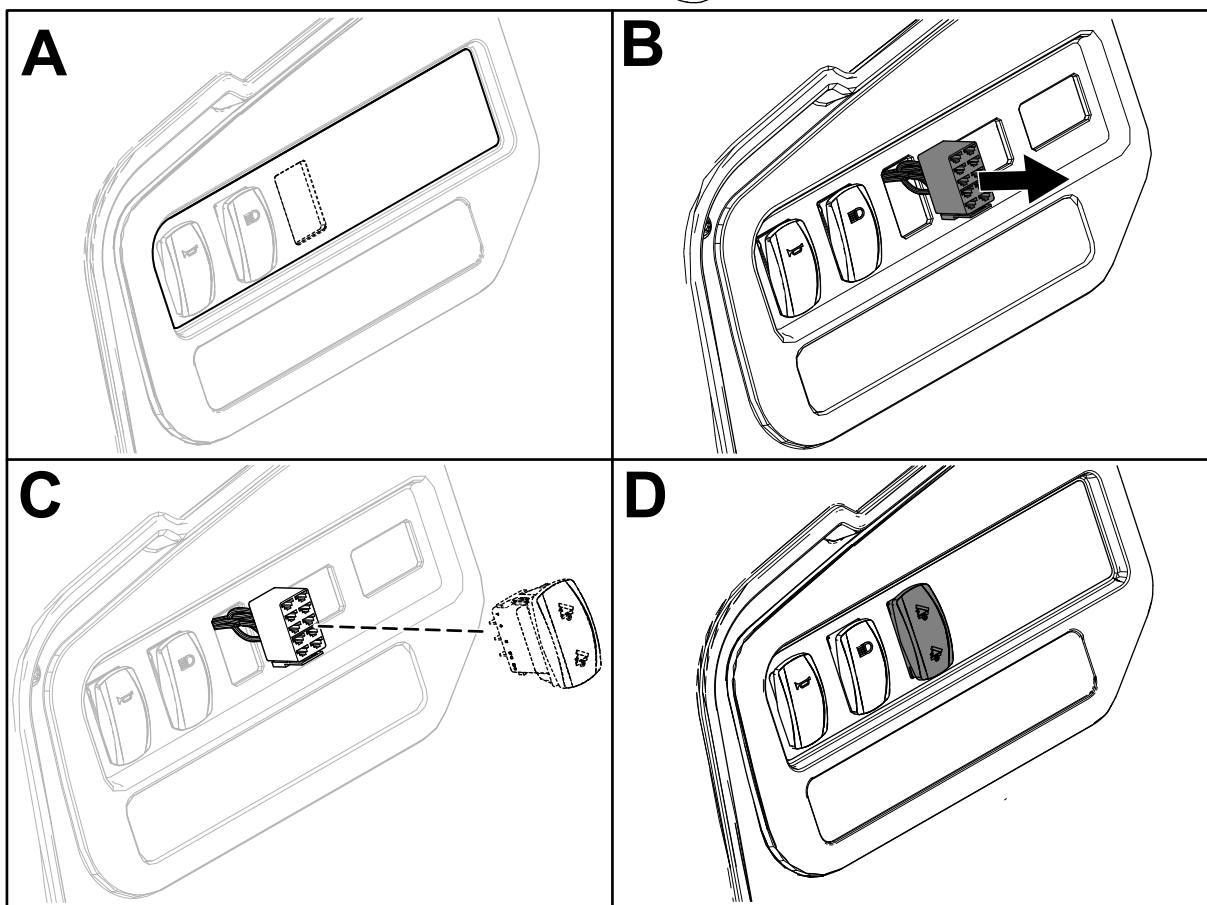
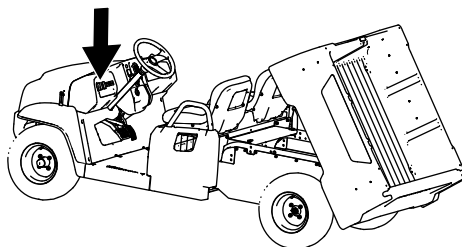
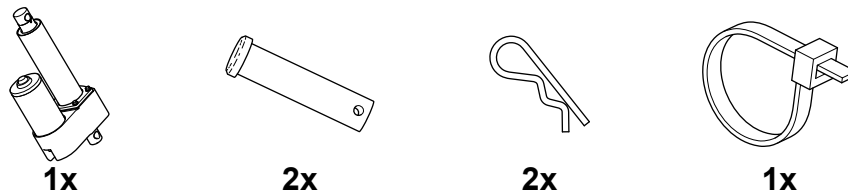


図 12

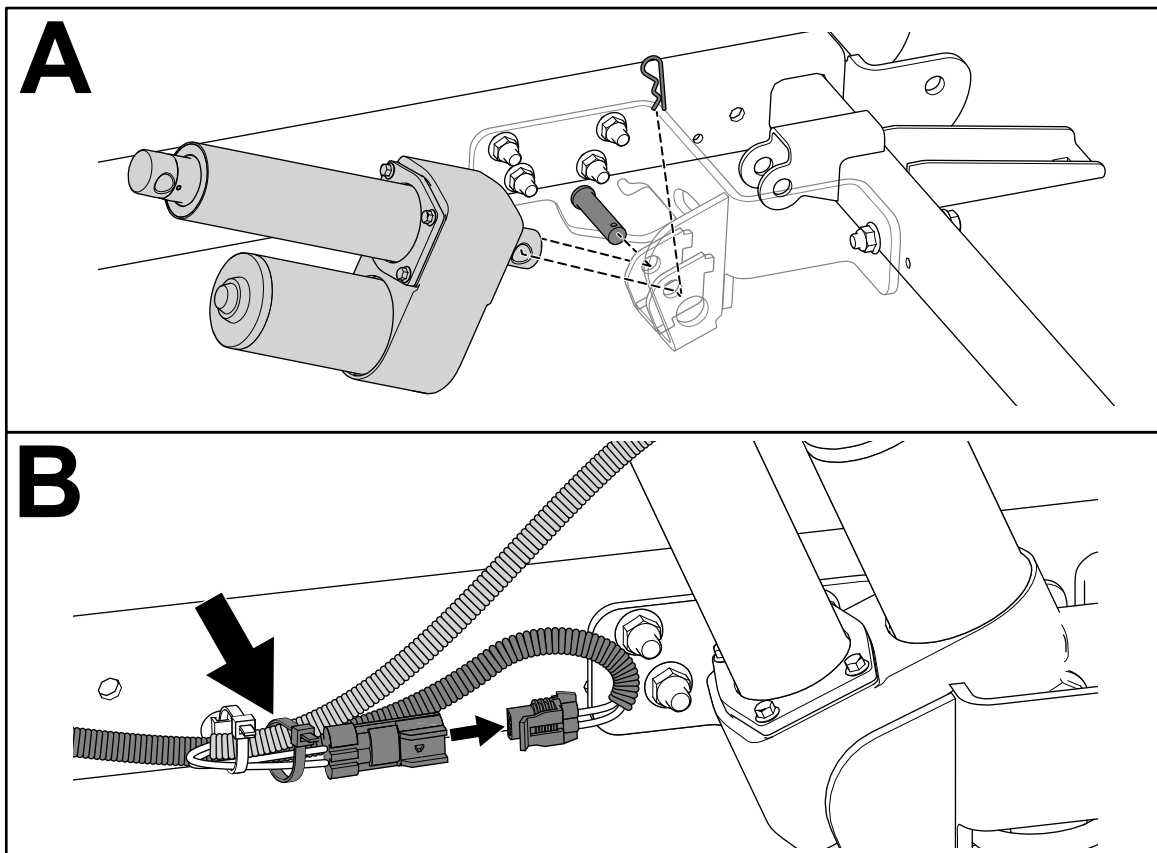
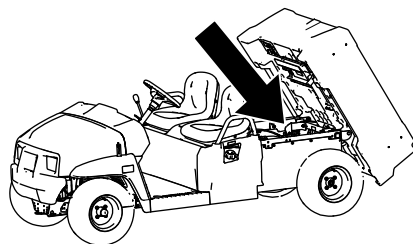
g378587

# 昇降シリンダを取り付ける



**重要** 昇降シリンダのハーネスが可動部や鋭利な部分に触れないように、ケーブルタイを使って固定してください。シリンダが動作したときにハーネスに無理な力が掛からないよう、配線には十分な余裕を持たせてください。

1. クレビスピンとヘアピンコッターで、昇降シリンダを取り付ける 図 13A。
2. ワイヤハーネスを接続し、ハーネスを車体のレールにケーブルタイで固定する 図 13B。
3. 昇降シリンダを上向きに 45° の角度にし、ブロックでシリンダを支える 図 14C。
4. スイッチの上側を押して昇降シリンダを伸ばす 図 14D。
5. 伸びたシリンダの先端を、クレビスピンとヘアピンコッターで荷台に固定する 図 14E。



g036021

図 13

g036021

重要ブロックなどを使って昇降シリンダを 45° の角度で支えてください。

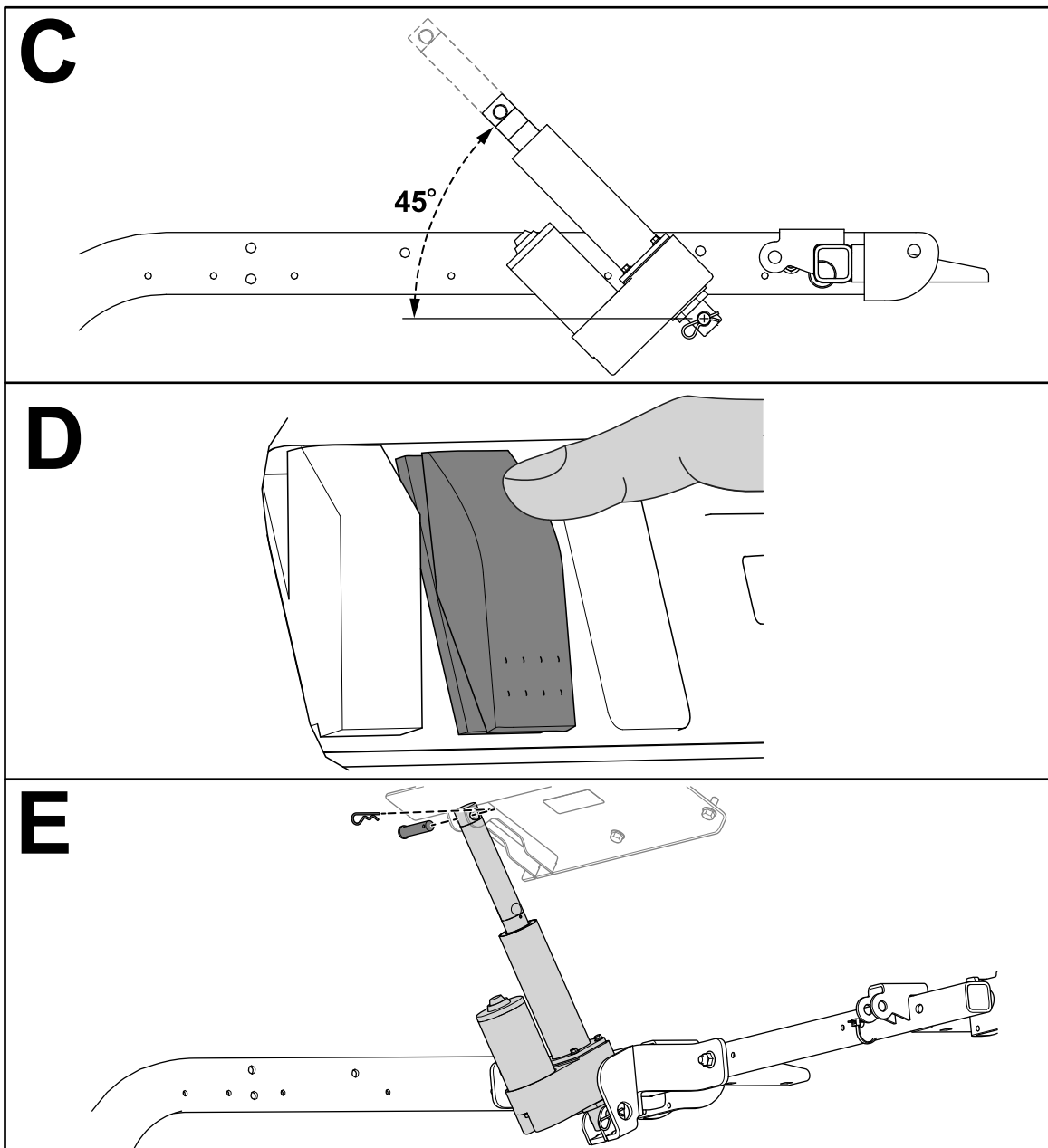
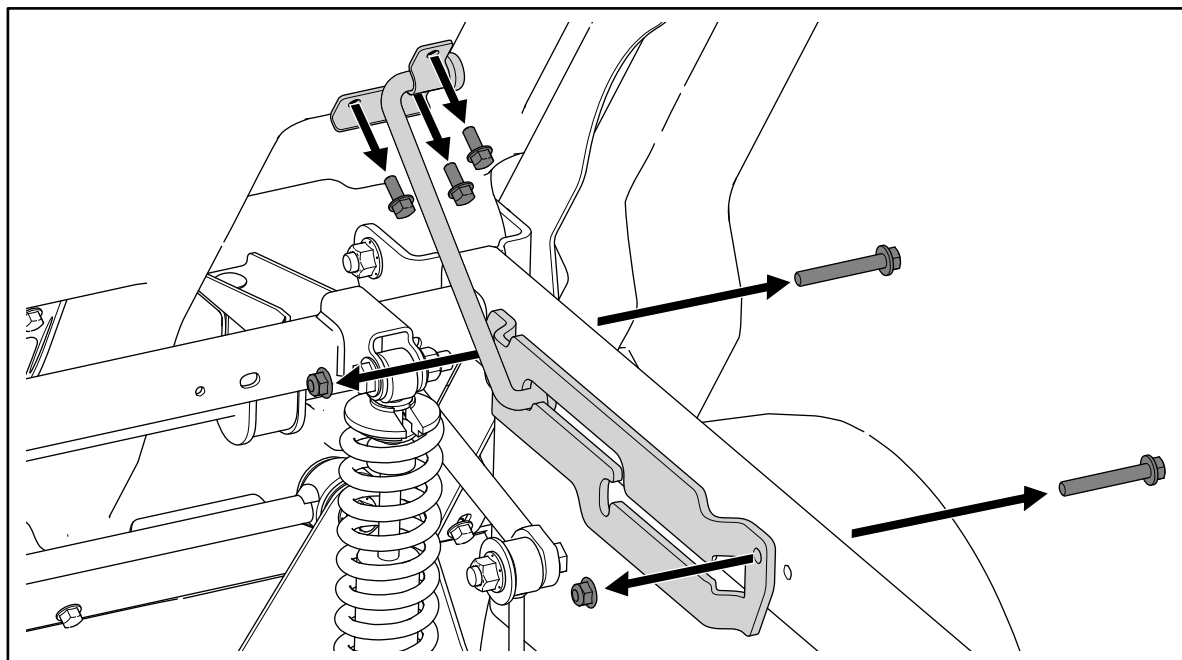
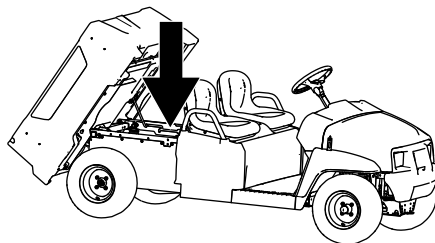


図 14

g185788

# 支持棒アセンブリを取り外す

支持棒アセンブリから、ボルト $\frac{3}{8}$  x  $2\frac{1}{2}$ " 2 本、フランジナット $\frac{3}{8}$ " 2 個、ボルト $\frac{5}{16}$  x  $\frac{3}{4}$ " 3 本を外して支持棒アセンブリを取り外す 図 15。



g036807

g036807

図 15

# 運転操作

重要 荷台を上昇させたまま走行すると転倒の危険が大きくなります。また、荷台を上昇させたまま走行すると荷台が破損する可能性があります。

- 運転する時は必ず荷台を下げておいてください。
- 積んでいる資材をダンプした後は必ず荷台を下げてください。

## ▲ 注意

手などの上に荷台が降りてくると大けがをする危険がある。

荷台を降ろすときには、荷台に手やその他の部分を近づけないよう十分注意すること。

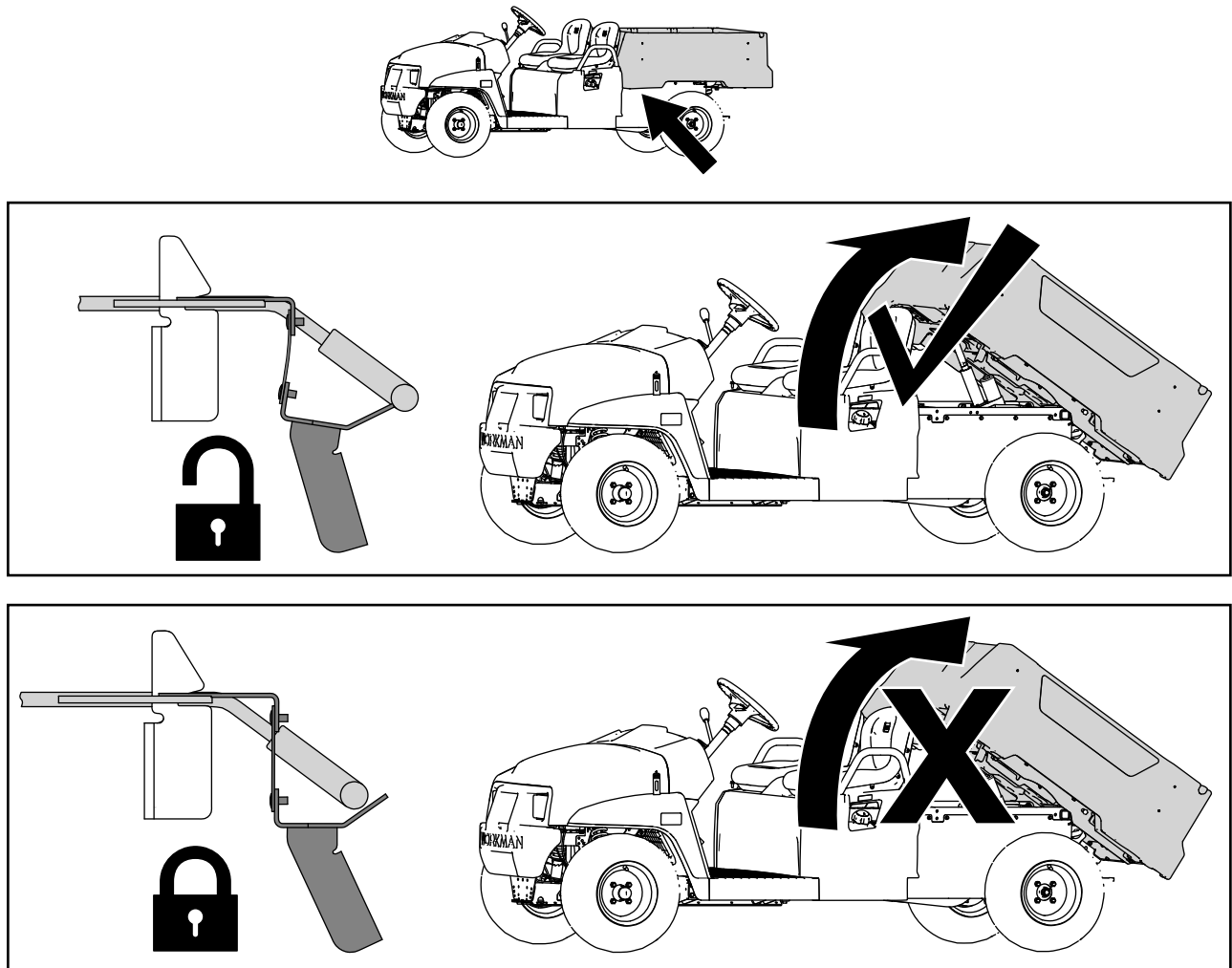
## 荷台ラッチのロックとロック解除

重要 荷台を昇降させるときには荷台ラッチを解除してください。

重要 後部アタッチメントを使用する時にはラッチで荷台をロックしてください。

荷台ラッチを解除するには、ラッチを手前に引いてください 図 16。

荷台ラッチをロックするには、荷台ラッチブラケットを車両の中央に向かって、カチッと音がするまで押し込んでください 図 16。



g037384

g037384

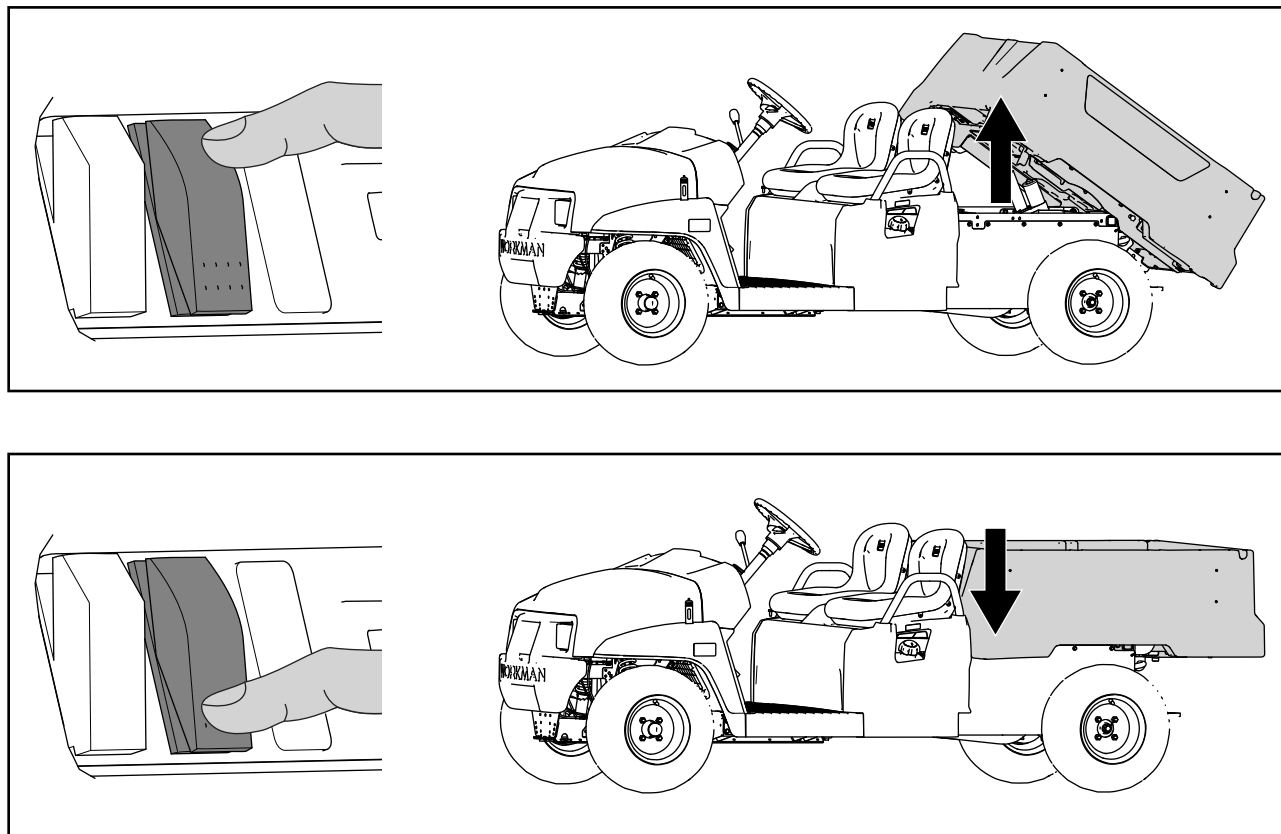
図 16

# 荷台の昇降

重要 荷台を昇降させるときには荷台ラッチを解除してください。

スイッチの上側を押すと荷台が上昇します 図 17。

スイッチの下側を押すと荷台が下降します 図 17。



g036086

g036086

図 17



# 組込宣言書

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
07143	404500001 以上	48 V 電動昇降キットワークマン GTX 汎用作業車用	48V ELECTRIC LIFT KIT, WORKMAN GT	汎用作業車	2006/42/EC, 2014/30/EU
07144	404500000 以上	12V 電動昇降キットワークマン GTX 汎用作業車用	12V ELECTRIC LIFT KIT, WORKMAN GT	汎用作業車	2006/42/EC, 2014/30/EU

2006/42/EC 別紙 VII パートB の規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

確認済み



Tom Langworthy  
エンジニアリング担当取締役  
8111 Lyndale Ave. South  
Bloomington, MN 55420, USA  
10月 25, 2022

権限を有する代表者

Marcel Dutrieux  
Manager European Product Integrity  
Toro Europe NV  
Nijverheidsstraat 5  
2260 Oevel  
Belgium

# UK Declaration of Incorporation

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
07143	404500001 以上	48 V 電動昇降キットワークマン GTX 汎用作業車用	48V ELECTRIC LIFT KIT, WORKMAN GT	汎用作業車	S.I. 2008 No. 1597, S.I. 2016 No. 1091
07144	404500000 以上	12V 電動昇降キットワークマン GTX 汎用作業車用	12V ELECTRIC LIFT KIT, WORKMAN GT	汎用作業車	S.I. 2008 No. 1597, S.I. 2016 No. 1091

S.I. 2008 No.1597のSchedule 10に基づいて、関連する技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

This declaration has been issued under the sole responsibility of the manufacturer.  
The object of the declaration is in conformity with relevant UK legislation.



Tom Langworthy  
エンジニアリング担当取締役  
8111 Lyndale Ave. South  
Bloomington, MN 55420, USA  
10月 25, 2022

権限を有する代表者

Marcel Dutrieux  
Manager European Product Integrity  
Toro U.K. Limited  
Spellbrook Lane West  
Bishop's Stortford  
CM23 4BU  
United Kingdom

## EEA/UK におけるプライバシーに関するお知らせ

### Toro によるお客様の個人情報の利用について

The Toro Company (“Toro”) は、お客様のプライバシーを尊重します。弊社の製品をお買い上げ頂いた際、弊社ではお客様に関する情報を、お客様から直接、あるいは弊社の支社や代理店を通じて入手いたします。入手した情報は、お客様との契約を履行するために使用されます。具体的には、お客様のための製品保証登録、保証請求の処理、万一製品をリコールする場合のご連絡、さらには弊社の事業を進めるため、たとえばお客様満足度を調査したり、製品の改良、またお客様にとって役に立ちそうな製品のご紹介などに使用します。また、トロが上記の業務を遂行するために必要となる活動のために、弊社の子会社、提携会社、代理店などのビジネスパートナーに情報を開示する場合があります。また、法律に基づく要請があった場合や、事業の売却、買収、合併などが発生した場合にはお客様の情報を開示する場合があります。ただし、マーケティングのためにお客様の個人情報を他社に売ることは絶対にいたしません。

### 個人情報の保存

Toro では、上記の目的にとって必要な期間にわたり関連法律に従ってお客様の個人情報を保持いたします。具体的な保持期間についての詳細をお知りになりたい方は以下にご連絡ください [legal@toro.com](mailto:legal@toro.com)。

### セキュリティについての Toro のお約束

あなたの個人情報についての情報処理作業は、米国またはあなたが居住される国のデータ保護関連規制よりも規制がゆるやかな第三国で行われる場合があります。あなたの情報をあなたの居住国の外に移動する場合には、弊社は必ず法律が定める手続きを踏み、あなたの情報が安全に取り扱われ適切な保護がおこなわれるように、そして正しく取り扱われるように配慮します。

### アクセスと訂正

お客様には、ご自身の個人情報を閲覧・訂正する権利があり、また、ご自身に関するデータの処理に対して異議申し立てないしは禁止を申し立てる権利があります。このような権利行使をなさりたい場合には [legal@toro.com](mailto:legal@toro.com) にメールでご連絡ください。弊社があなたの情報を取り扱った方法に懸念をお感じになった場合には、弊社に直接申し立てをしていただくようお願い申し上げます。なお、ヨーロッパにお住まいの皆様は、Data Protection Authority に対して異議申し立てを行うことができます。



## Toro 製品保証

2 年間または 1,500 時間限定保証

### 保証条件および保証製品

Toro 社は、Toro 社の製品以下「製品」と呼びますの材質上または製造上の欠陥に対して、2 年間または 1,500 運転時間のうちいずれか早く到達した時点までの品質保証を共同で実施いたします。この保証は、エアレータ以外のすべての機器に適用されます。エアレータ製品については別途保証があります。この品質保証の対象となった場合には、弊社は無料で「製品」の修理を行います。この無償修理には、診断、作業工賃、部品代、運賃が含まれます。保証は「製品」が納品された時点から有効となります。  
\*アワーメータを装備している機器に対して適用します。

### 保証請求の手続き

保証修理が必要だと思われる場合には、「製品」を納入した弊社代理店、ディストリビュータ又はディーラーに対して、お客様から連絡して頂くことが必要です。連絡先がわからなかったり、保証内容や条件について疑問がある場合には、本社に直接お問い合わせください。

Toro Commercial Products Service Department  
8111 Lyndale Avenue South  
Bloomington, MN 55420-1196

952-888-8801 または 800-952-2740  
E-mail: commercial.warranty@toro.com

### オーナーの責任

製品のオーナーは、オペレーターズマニュアルに記載された整備や調整を実行する責任があります。必要な整備や調整を怠ったことが原因で発生した不具合などの問題は、この製品保証の対象とはなりません。

### 保証の対象とならない場合

保証期間内であっても、すべての故障や不具合が保証の対象となるわけではありません。以下に挙げるものは、この保証の対象とはなりません

- Toroの純正交換部品以外の部品を使用したことまたはToroの純正部品以外のアクセサリや製品を搭載して使用したことが原因で発生した故障や不具合。
- 推奨された整備や調整を行わなかったことが原因で生じた故障や不具合。
- 運転上の過失、無謀運転など「製品」を著しく過酷な条件で使用したことが原因で生じた故障や不具合。
- 製品を使用したことによって消耗した正常なパーツ通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類とは、ブレーキパッドおよびライニング、クラッチライニング、ブレード、リール、ローラおよびベアリングシールドタイプ、グリス注入タイプ共、ベッドナイフ、タイン、点火プラグ、キャストホイール、ベアリング、タイヤ、フィルタ、ベルトなどを言い、その他、液剤散布用の部品としてダイヤフラム、ノズル、フローメータ、チェックバルブが含まれます。
- 以下のような外部要因が原因で発生する不具合天候、格納保管条件、異物、不適切な燃料、冷却液、潤滑剤、添加物、水、薬品などの使用。
- エンジンのための適正な燃料ガソリン、軽油、バイオディーゼルなどを使用しなかったり、品質基準から外れた燃料を使用したために発生した不具合。
- 通常の使用に伴う運転音や振動、汚れや傷、劣化。通常の使用に伴う「汚れや傷」とは、運転席のシート、機体の塗装、ステッカー類、窓などに発生する汚れや傷を含みます。

### 米国とカナダ以外のお客様へ

米国またはカナダから輸出された製品の保証についてのお問い合わせは、お買いあげのToro社販売代理店ディストリビュータまたはディーラーへおたずねください。代理店の保証内容にご満足いただけない場合は弊社の正規サービスセンターにご相談ください。

### 部品

定期整備に必要な部品類「部品」は、その部品の交換時期が到来するまで保証されます。この保証によって取り付けられた部品は、この製品保証により保証期間終了まで保証され、取り外された部品は弊社の所有となります。部品やアセンブリを交換するか修理するかの判断は弊社が行います。弊社が保証修理のために再製造した部品を使用する場合があります。

### ディープサイクルバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーの保証

ディープサイクルバッテリーやリチウムイオンバッテリーは、その寿命中に放出することのできるエネルギーの総量kWhが決まっています。一方、バッテリーそのものの寿命は、使用方法、充電方法、保守方法により大きく変わります。バッテリーを使用するにつれて、完全充電してから次に完全充電が必要になるまでの使用可能時間は徐々に短くなってゆきます。このような通常の損耗を原因とするバッテリーの交換は、オーナーの責任範囲です。注リチウムイオンバッテリーの保証内容をご確認ください。

### クランクシャフトのライフタイム保証プロストライブ 02657 モデルのみ

Toro社の純正摩擦ディスクおよびクランク安全ブレードブレイキクラッチ統合ブレードブレイキクラッチBBC摩擦ディスクアセンブリを当初から搭載し、当初の購入者がToro社の推奨する運転方法および定期整備を遵守してご使用されたプロストライブ製品には、クランクシャフトの曲がり不具合に対するライフタイム保証が適用されます。摩擦ワッシャ、ブレードブレイキクラッチBBCその他のデバイスを搭載した製品には、このクランクシャフトのライフタイム保証は適用されません。

### 保守整備に掛かる費用はオーナーが負担するものとします

エンジンのチューンナップ、潤滑、洗浄、磨き上げ、フィルタや冷却液の交換、推奨定期整備の実施などは「製品」の維持に必要な作業であり、これらに関わる費用はオーナーが負担します。

### その他

上記によって弊社代理店が行う無償修理が本保証のすべてとなります。

Toro 社は、本製品の使用に伴って発生しうる間接的偶発的結果的損害、例えば代替機材に要した費用、故障中の修理関連費用や装置不使用に伴う損失などについて何らの責も負うものではありません。当社の保証責任は上記の交換または修理に限らせていただきます。その他については、排気ガス関係の保証を除き、何らの明示的な保証もお約束するものではありません。商品性や用途適性についての黙示的内容についての保証も、本保証の有効期間中のみに限って適用されます。

米国内では、間接的偶発的損害に対する免責を認めていない州があります。また黙示的な保証内容に対する有効期限の設定を認めていない州があります。従って、上記の内容が当てはまらない場合があります。この保証により、お客様は一定の法的権利を付与されますが、国または地域によっては、お客様に上記以外の法的権利が存在する場合があります。

### 排ガス保証についてのご注意

米国においては環境保護局EPAやカリフォルニア州法CARBで定められたエンジンの排ガス規制および排ガス規制保証があり、これらは本保証とは別個に適用されます。くわしくはエンジンメーカーのマニュアルをご参照ください。上に規定した期限は、排ガス浄化システムの保証には適用されません。製品に同梱またはエンジンメーカーからの書類に同梱されている、エンジンの排ガス浄化システムの保証についての説明をご覧ください。